

おうちを長持ちさせる

おうちを長持ちさせるために木造住宅について知ろう！



ヒント 第2号

ゴールデンウィークにシロアリの被害に気づいた玉井一家。
幸いにもホウ酸で安全に防除ができました。
そしてお父さんは、おうちを長持ちさせることを真剣に考え始めたのですが…。



木のおうちの天敵はシロアリ

木材は多くの生き物にとってエサにならないため長持ちします。

しかし木材をエサにする生き物がある。それが”シロアリ”です。

シロアリはいつもは目に触れないところに潜っていますが、ゴールデンウィーク頃になると羽アリが飛び立ちます。

シロアリの羽アリは、体が黒色（胸の一部黄色）、グレーの4枚同じ大きさの薄い羽を持っています。

こんな羽アリが大量に出てきたら、それは巣があるサインです。



日本は合成殺虫剤（農薬）でシロアリ対策してる??

シロアリは世界中の温暖な地域に生息し、木のおうちを食害してしまいます。

いろいろな対策がありますが、日本では残念ながら合成殺虫剤で処理するケースがほとんどです。

合成殺虫剤は空気を汚染するので住んでいる人、処理する人の健康を損なうトラブルが後を絶たず、

消費者庁、国民生活センターに通告されています。※1 ※1事故情報データベースシステム (http://www.jikojo.go.jp/ai_national/)

また、効果が持続してはいけない農薬由来であるため、薬効は最大5年しか持ちません。

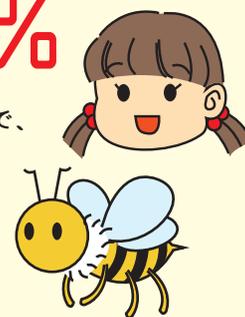


子どもの脳発達を阻害する合成殺虫剤のシェア 70-80%

世界中で使われていた農薬「ネオニコチノイド」。現在では子どもの脳発達障害とミツバチの大量死問題で、

多くの国で規制されています。しかし、日本のシロアリ対策の70~80%はこの「ネオニコチノイド」が

使われています。世界中の研究機関から警鐘が鳴らされている、それが「ネオニコチノイド」です。



▲ホウ酸塩鉱物

安全で、効果が長く続くのが世界基準「ホウ酸」です

世界中のシロアリ対策に使われているのは合成殺虫剤ではなく「ホウ酸」です。

ホウ酸は自然素材で、空気を汚さず、効果が持続します。

古くはオーストラリアで1930年代から使われていますが、日本で認定されたのは2011年。

日本でのシェアはまだ2%ほどです。

おうちを長持ちさせたい、羽アリが出たなどのご相談は日本ホウ酸処理協会まで

一般社団法人日本ホウ酸処理協会（JBTA）は、日本に正しいホウ酸処理を広める活動を行っています。

わたしたちはJBTA施工店として、地域の木造住宅の長寿命化に貢献しています。

シロアリについて、ホウ酸について知り尽くしたわたしたちにご相談ください。

お問い合わせ